

平成 19 年 8 月 27 日

各 位

神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目 2 番 1 号
オンコセラピー・サイエンス株式会社
代表取締役社長 富田 憲介
(コード番号 4564 東証マザーズ)
(問い合わせ先)管理本部長 山本和男
電話番号 044-820-8251

連結子会社の合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 8 月 27 日開催の当社取締役会において、下記のとおり当社 100%子会社であるワクチン・サイエンス株式会社を吸収合併することと決議致しましたので、お知らせ致します。なお、本合併は簡易合併・略式合併の手続きにより行います。

記

1 合併の目的

当社グループは、東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター長中村祐輔教授と共同で、ほぼ全ての癌を対象にした網羅的な遺伝子発現解析等を実施し、既に多くの癌治療薬開発に適した標的タンパクを同定しております。また、これらの標的に対し、癌ワクチン、抗体医薬、核酸医薬、低分子医薬の、より製品に近い創薬研究も積極的に展開し、既に医薬品としての開発を決定し臨床試験を準備中の医薬品候補物質も複数有しております。

当社グループにあって、ワクチン・サイエンス株式会社は、会社設立以来、新規ペプチド・ワクチンの探索、すなわち創薬研究を広範かつ迅速に推進し、あわせて臨床開発の準備を行ってまいりました。

当社との統合は、これまで以上に研究開発体制の強化、充実を図り、グループ全体の研究成果の有効利用を促進することを目的とし、より一層の事業の推進ならびに事業領域の拡大に資するものと考えています。

2 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議取締役会	平成 19 年 8 月 27 日
合併契約締結	平成 19 年 8 月 27 日
合併承認株主総会	開催いたしません。
合併の予定日(効力発生日)	平成 19 年 9 月 30 日

本合併は、会社法第 796 条第 3 項に定める簡易合併並びに同法 784 条第 1 項に定める略式合併の規定により、当社及びワクチン・サイエンス株式会社において合併契約書に関する株主総会の承認を得ることなく、行うものであります。

(2) 合併方式

当社オンコセラピー・サイエンス株式会社を存続会社とする吸収合併方式で、ワクチン・サイエンス株式会社は解散します。なお、本合併は会社法 795 条第 1 項に定める株主総会の承認を得ないで行うものであります。

(3) 合併比率ならびに合併交付金

存続会社であるオンコセラピー・サイエンス株式会社は、ワクチン・サイエンス株式会社の発行済株式総数の 100%を保有しており、合併による新株式の発行及び資本金の増加、ならびに合併交付金の支払はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権の取扱いについて

被合併会社は新株予約権を発行していないため、該当事項はありません。

3 合併当事会社の概要

商号	オンコセラピー・サイエンス株式会社 (存続会社)	ワクチン・サイエンス株式会社 (消滅会社)																				
事業内容	癌関連遺伝子及び遺伝子産物に関する情報並びに創薬候補物質の提供	ペプチド・ワクチンの研究及び開発																				
設立年月日	平成13年4月6日	平成18年6月9日																				
本店所在地	神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目2番1号	神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目2番1号																				
代表者	代表取締役社長 富田 憲介	代表取締役社長 角田 卓也																				
資本金	3,465百万円	205百万円																				
発行済株式総数	196,340株	6,600株																				
純資産 (平成19年6月末日現在)	8,101百万円(連結)	164百万円(単体)																				
総資産 (平成19年6月末日現在)	8,391百万円(連結)	179百万円(単体)																				
決算期	3月31日	3月31日																				
従業員数 (平成19年6月末日現在)	64名(連結)	8名																				
主要取引先	塩野義製薬株式会社 株式会社医学生物学研究所 大塚製薬株式会社 株式会社ヤクルト本社 株式会社クレハ 扶桑薬品工業株式会社	オンコセラピー・サイエンス株式会社																				
大株主及び持株比率 (平成19年3月末日現在)	<table border="0"> <tr> <td>中村 祐輔</td> <td>11.09%</td> </tr> <tr> <td>CSK-VC バイオ・インキュベーション 投資事業有限責任組合</td> <td>7.35%</td> </tr> <tr> <td>株式会社 CSK-IS</td> <td>7.34%</td> </tr> <tr> <td>古川 洋一</td> <td>5.35%</td> </tr> <tr> <td>荒川 博文</td> <td>5.20%</td> </tr> <tr> <td>中鶴 修一</td> <td>5.05%</td> </tr> <tr> <td>田原 秀晃</td> <td>4.59%</td> </tr> <tr> <td>富田 憲介</td> <td>2.40%</td> </tr> <tr> <td>江見 充</td> <td>1.43%</td> </tr> <tr> <td>モルガン・スタンレーアンドカンパニー インク</td> <td>1.27%</td> </tr> </table>	中村 祐輔	11.09%	CSK-VC バイオ・インキュベーション 投資事業有限責任組合	7.35%	株式会社 CSK-IS	7.34%	古川 洋一	5.35%	荒川 博文	5.20%	中鶴 修一	5.05%	田原 秀晃	4.59%	富田 憲介	2.40%	江見 充	1.43%	モルガン・スタンレーアンドカンパニー インク	1.27%	オンコセラピー・サイエンス株式会社 100%
中村 祐輔	11.09%																					
CSK-VC バイオ・インキュベーション 投資事業有限責任組合	7.35%																					
株式会社 CSK-IS	7.34%																					
古川 洋一	5.35%																					
荒川 博文	5.20%																					
中鶴 修一	5.05%																					
田原 秀晃	4.59%																					
富田 憲介	2.40%																					
江見 充	1.43%																					
モルガン・スタンレーアンドカンパニー インク	1.27%																					
主要取引銀行	三井住友銀行 住友信託銀行 三菱東京 UFJ 銀行 横浜銀行	三井住友銀行																				
当事会社間の関係等	資本関係	存続会社が消滅会社の株式を100%保有しております。																				
	人的関係	存続会社の取締役3名及び監査役1名が、消滅会社の取締役及び監査役を兼務しております。																				
	取引関係	存続会社が消滅会社に対し、経常的に経費の立替及び精算取引があります。																				
	関連当事者への 該当状況	関連当事者に該当しません。																				

4 最近3年間の業績

決算期	オンコセラピー・サイエンス株式会社 (存続会社)(連結)			ワクチン・サイエンス株式会社 (消滅会社)(単体)
	第4期 平成17年3月期	第5期 平成18年3月期	第6期 平成19年3月期	第1期 平成19年3月期
売上高 (千円)	—	—	804,491	—
営業損失 (千円)	—	—	1,348,683	123,155
経常損失 (千円)	—	—	1,311,905	123,092
当期純損失 (千円)	—	—	1,323,362	123,310
1株当たり当期純利益 (円)	—	—	△6,763.65	△42,028.07
1株当たり配当金 (円)	—	—	—	—
1株当たり純資産 (円)	—	—	43,443.56	31,316.61

(注)1 オンコセラピー・サイエンス株式会社(存続会社)は、第6期より連結財務諸表を作成しておりますので、それ以前につきましては、記載しておりません。

2 ワクチン・サイエンス株式会社(消滅会社)の設立は平成18年6月9日であり、第1期(平成19年3月期)は平成18年6月9日より平成19年3月31日までとなっております。

5 合併後の状況

(1)商号	オンコセラピー・サイエンス株式会社
(2)事業内容	癌関連遺伝子及び遺伝子産物に関する情報並びに創薬候補物質の提供
(3)本店所在地	神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目2番1号
(4)代表者	代表取締役社長 富田 憲介
(5)資本金	3,465百万円(合併による資本金の増加はありません)
(6)発行済株式総数	196,340株
(7)決算期	3月31日
(8)会計処理の概要	企業結合会計上、共通支配下の取引に該当しますが、損益への影響はありません。
(9)合併による業績への影響の見通し	ワクチン・サイエンス株式会社は当社の100%出資子会社であり、合併による連結決算への影響は軽微であります。

以上